

人生ハンド仏句

第36号

H. 17. 3. 1

(毎月1日発行)

強盛なる祈りにこそ
ご守護がある

住職 谷川寛俊

去る二月十二日(土)午前中降っていた雪も止み、お昼近くから陽がさす好天気となり、副住職の大荒修行二百日目の帰山奉告式が満堂の参詣者の中、お蔭様で無事終了させていただきましたことにまずもって御礼申し上げます。

思えば昨秋十一月一日より二月十日までの壱百日間「自行(じぎょう)化他(けた)」に亘る修行ともうしまして「自行」とは字の如く、自らの修行「化他」は、檀信徒の皆様方をはじめとして、家族、親類縁者の者たちに対して少しでも「抜

苦与楽(ばつくとらく)「苦をのぞいて、楽を与える為の修行でもありません。

今年是全国より史上最高の一九五名の修行僧が入行し、途中二名の者がドクターストップがかかり残念ながら志半ばにして退堂となりさぞ無念だったことでありましょう。でも若い方々ですからもう一度心身共々きたえ直して再度挑戦してもらいたいと祈念致しております。

睡眠時間二時間半、一日七回の水行、朝夕二回のおかゆと味噌汁、読経に写経の日課で医学的に見れば、限界をはるかに超えた、とても考えられない修行をしている訳ですが、やはり目に見えない諸天善神のお守りがある事に気付きます。

人間、真面目に一生懸命打ち込んである時の姿を、諸天善神及び鬼子母尊神様が必ず見ていてくださることを実感出来るのです。

そしてこの目に見えないものを信じ

編集・発行
玉蓮山 真成 寺
編集部
TEL・FAX (0765)22-2268
メールアドレス
kokorochanthk@ybb.ne.jp
ホームページアドレス
<http://www.geocities.jp/sinijoujitoiyama108/>

られるのは、やはり諸経中の王様と言われる法華経、お題目の功德以外にない訳であります。
このことを確かに信じる時にこそ、守られていることに気づくのであります。

どうぞ皆様も苦しい時、悲しい時にこそお題目を大きな声で唱えて見て下さい。

必ず不思議を現して下さい。
勿論普段からの強盛なる祈りがあつてこそである事は言うまでもないことです。

合掌



掃きだめにタンポポの花咲き
泥沼に蓮の花が咲く
人みな美しき種子あり
明日あなたは何を咲かすのでしょうか